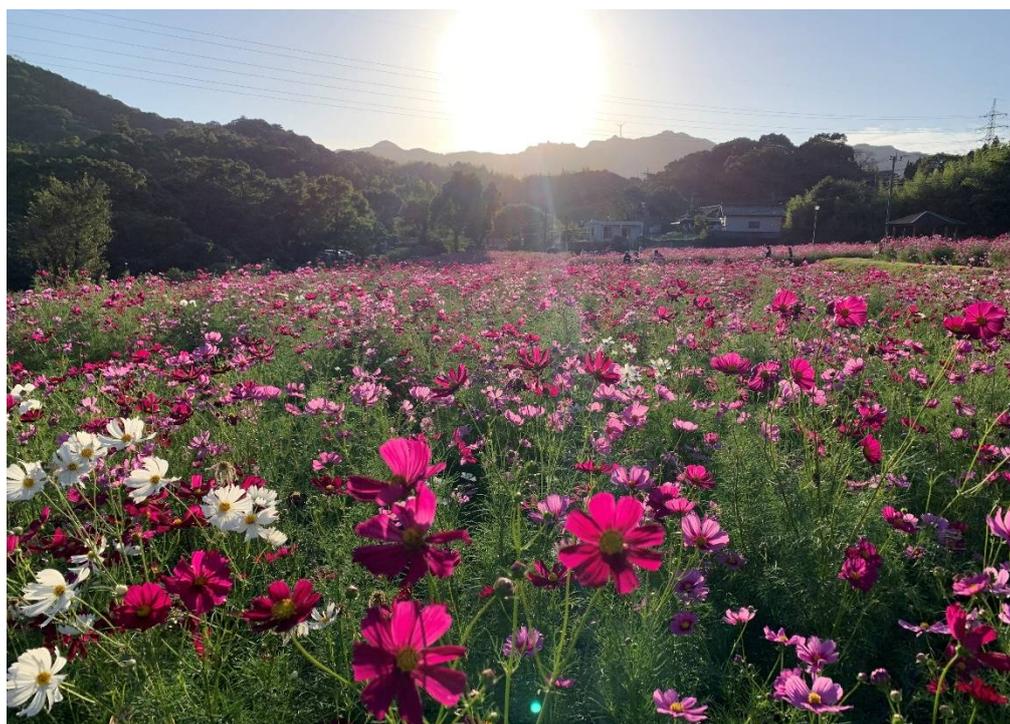


市長定例記者会見

令和3年10月28日（木） 午前10時

- | | |
|---|-----|
| 1. 新型コロナワクチン接種と感染拡大防止の継続 | 1 P |
| 2. マニフェストの取組状況 | 3 P |
| 3. より実践的に！ 第52回桜島火山爆発総合防災訓練 ほか | 4 P |
| 4. 秋を彩るオータムナイト大花火大会&第70回おはら祭 | 5 P |
| 5. 市民と一緒に鹿児島市の魅力発信
～市民と職員合同のSNSセミナーの開催 | 6 P |



見頃を迎えた慈眼寺公園のコスモス

1. 新型コロナワクチン接種と感染拡大防止の継続

1 新型コロナワクチン接種

(1) 接種機会の拡大 ～モデルナ社製ワクチンの集団接種会場の設置

①南部保健センター会場

1回目接種日：10月30日（土）・31日（日）

2回目接種日：11月27日（土）・28日（日）

接種人数：最大540人×2回

②東部保健センター会場

1回目接種日：11月6日（土）・7日（日）

2回目接種日：12月4日（土）・5日（日）

接種人数：最大360人×2回

※接種予約は、両会場ともインターネット（市新型コロナワクチン接種専用サイト）や、コールセンターで受け付け

(参考) 接種率（10月24日時点）

区分	対象者数	1回目		2回目	
		接種回数	接種率	接種回数	接種率
高齢者	165,537	154,788	93.5%	152,230	92.0%
64歳以下	370,801	279,246	75.3%	229,731	62.0%
全年齢	536,338	434,034	80.9%	381,961	71.2%

(2) ファイザー社製ワクチン接種

接種希望者に対し、早めの予約をお願いしている。

ファイザー社製ワクチンの1回目接種…11月9日（火）まで

同2回目接種…11月30日（火）まで

(3) 3回目接種の開始

2回目接種を終了した方のうち、概ね8カ月以上経過した希望する方を対象に、国において追加接種の検討が進められている。

12月に追加接種の対象となる方（主に医療従事者）には、11月中旬以降に接種券を発送できるよう準備を進めている。

【新型コロナワクチン接種に関する問い合わせ】

・鹿児島市新型コロナワクチンコールセンター

電話：099-833-9567、FAX：099-225-0603

・鹿児島市新型コロナワクチン接種専用サイト

ワクチン接種に関するお知らせや、よくある質問・回答などを掲載



専用サイト

■ 問い合わせ
感染症対策課
099-803-7023

2 感染のリバウンドを防ぐために ～感染拡大防止の継続を

- ・感染者が減少した後は、しばらくすると再び増加する傾向があり、新規感染者の増加は、医療提供体制のひっ迫につながります。
- ・気を緩めず、引き続き、マスク会食、「密」を避ける、人と人との距離の確保、手指消毒、こまめな換気など、基本的な感染対策や事業者別ガイドラインの徹底をお願いいたします。
- ・酒類を提供する飲食店など、事業者の取り組む感染対策へのご理解とご協力もぜひお願いします。

① 飲食の場での感染対策の徹底を

- ・飲食はできるだけ普段一緒にいる人と、少人数、短時間で、マスク会食の徹底を。
- ・お店の感染対策にご協力をお願いします。



② 換気はこまめに、十分に

- ・感染力の強いデルタ株のまん延により、屋内を中心にマイクロ飛沫感染が疑われる事例が発生しています。
- ・家庭や職場においてもマスク着用とともに、十分な換気をしましょう。特に、屋内でのスポーツ、イベント開催では注意が必要です。



■ 問い合わせ
新型コロナウイルス感染症対策室
099-216-1502

2. マニフェストの取組状況

マニフェストに掲げた100項目について、令和3年10月時点における取組状況を発表する。

1 マニフェストの主な取組状況

別紙「資料1」のとおり

2 マニフェストの進捗状況

別紙「資料2」のとおり

<参考> マニフェストの柱

I 新型コロナから市民のいのち、暮らし、しごとを守る。

1. 徹底した感染防止対策と、経済対策とを両立させる。

II 鹿児島に稼げる仕事をつくる。

2. コロナ後に対応できる、新しい産業・仕事をつくる。
3. 世界から観光客を集める・国際都市KAGOSHIMAをつくる。
4. ICTを活用しもっと住みよい鹿児島をつくる。

III 全ての人に、希望とチャンス。安心して生活できる鹿児島をつくる。

5. 安心できる子育て環境をつくる。
6. 稼げる力。「たくましい鹿児島の子」をつくる。
7. 人生100年時代。「持続可能な」生きがいにあふれる福祉。

IV 人口減少時代に生き残る鹿児島をつくる。

8. 「持続可能」なまちづくり。「持続可能」なくみづくり。
9. 現在そして将来の課題に今から対応できる鹿児島をつくる。
10. 新しい時代。民間のチカラを活かし、“これから”の鹿児島市政をつくる。

3 公表方法

- (1) 市ホームページへの掲出
- (2) 資料配置（市政情報コーナー、支所、公営企業、地域公民館）



ワクチン接種



母子健康手帳アプリ
「まぐまっこ」

キャッシュレス決済



市長と語る会

■ 問い合わせ
政策企画課
099-216-1106

3. より実践的に！ 第52回桜島火山爆発総合防災訓練 ほか

1 第52回桜島火山爆発総合防災訓練（住民避難訓練）

- 日時 11月20日（土）8時30分～12時
※昨年に引き続き、参加住民の負担軽減のため、11月に住民避難訓練を実施（来年1月に避難所体験訓練や防災関係機関の展示訓練を実施）
【参考】大正噴火発生日…1月12日
- 対象 桜島住民、関係機関など、約50団体・約2,000人



今回の特徴的な取り組み

①住民主体の避難訓練

町内会（自主防災組織）、消防団等が連携し、「避難完了板※」を活用した住民主体の避難訓練

※各世帯が避難時に玄関に掲示し、消防機関が戸別訪問の際に確認することで、避難者把握の円滑化を図るもの。

②施設主体の避難訓練

避難促進施設に指定されている観光施設（レインボー桜島など）と連携した観光客等の避難訓練

③防災関係機関による訓練

巡視艇等による孤立者に対する海上からの避難支援及び装甲車による残留者の捜索・救助



避難完了板（イメージ）

2 地震・津波防災訓練

(1) シェイクアウト訓練（一斉防災行動訓練）

- 日時 11月5日（金）10時から1分間
対象 全市民（事業所従業員含む）
内容 全国同時に行われる緊急地震速報訓練に合わせて、市内各所に設置してある防災行政無線から緊急地震速報の訓練放送を行い、自宅や職場、学校などそれぞれがいる場所で、安全確保行動をとる全国一斉の訓練。



3つの安全確保行動

(2) 津波避難訓練

- 日時 11月5日（金）10時～10時20分
対象 生見小学校児童及び生見集落の住民等（喜入生見町）
内容 近隣の高台への避難を想定した津波避難訓練。
※当該地区は、市沿岸部の標高が低い場所に小学校や集落があるため、津波発生時には、高台へ避難する必要がある。また、地区内には、土砂災害（特別警戒区域等の危険箇所もあることから、市防災専門アドバイザー委員を招聘し、正しい避難行動についての解説等も行う。



昨年度の訓練

※詳細については、記者会見終了後、引き続き、災害対策本部室にて担当課から説明を行います。

■ 問い合わせ
危機管理課
099-216-1513

4. 秋を彩るオータムナイト大花火大会&第70回おはら祭

市民を元気づけ、全国の鹿児島ファンとともに、鹿児島を盛り上げる2つのイベントを、感染対策に意を用いながら、初めて連日開催する。

1 かがしまオータムナイト大花火大会

(1) 開催日時 11月2日(火) 19時から20分程度
※雨天決行、荒天時は中止

(2) 打ち上げ場所 市内全域の22カ所
※市内周辺部から中心部に向けて順々に打ち上げる「リレー打ち上げ」を実施。



(昨年度のかごしまのオータムナイト大花火大会)

(3) 観覧方法

- ・自宅や職場、宿泊施設等の周辺での観覧(打ち上げ場所は、保安距離確保のため立ち入り不可)
※打ち上げ場所周辺の違法駐車等、近隣住民の迷惑とならないよう協力をお願いします。
- ・観覧の際は、一人ひとりの距離の確保やマスク着用など、基本的な感染症対策をお願いします。
- ・花火を直接観覧できない方に向け、YouTube等で動画配信する。

※開催判断、荒天時の対応等は、大会公式及び市ホームページ等で周知する。

2 第70回おはら祭

(1) 開催日時 11月3日(水・祝)
10時20分～12時40分
※小雨決行、荒天時は中止

(2) 踊りゾーン 天文館文化通り～いづろ～朝日通りを結ぶ
電車通り約680mの区間

(3) 内容 1部：かがしま親善大使任命式、総踊り、
おごじょ太鼓競演
2部：総踊り、おごじょ太鼓競演
※1部と2部の間に「第70回記念企画」として「まってるし鹿児島市」ダンスを披露

(4) 観覧方法 感染症対策として、観客の密集・密接を防ぐため、車道の1車線に観覧エリアを設ける。



※開催判断、荒天時の対応等は、市ホームページ等で周知する。

■ 問い合わせ

- 1 … かがしま錦江湾サマーナイト
大花火大会実行委員会事務局
- 2 … おはら祭振興会事務局
いずれも観光振興課内
099-216-1327

5. 市民と一緒に鹿児島市の魅力発信～市民と職員合同のSNSセミナーの開催

本市の取り組みやまちの魅力について、市民と職員が共感を育みながら、一緒になって情報発信に取り組んでいくため、市民と職員合同のSNSセミナーを開催する。

- 1 日時** 11月10日（水）18時～
- 2 場所** マークメイザン ユーティリティスタジオA・B
- 3 内容** 市民と職員が合同で参加
 (1) トークセッション方式の講演
 (2) 質疑応答（オンラインで質疑を受け付け）
 (3) ワークショップ
- 4 参加者** 約50名
 (1) 市職員（SNSなど広報担当者等 約25名）
 (2) 市民（約25名）
 ①市民のひろばサポーター（広報紙面作成に協力いただく公募市民）
 ②大学生・高校生グループ
 ・志学館大学 かがしま発信部
 ・鹿児島女子短期大学 広報メディア研究サークル
 ・鹿児島情報高校 鹿児島盛り上げ隊



5 講師（ゲストスピーカー）

(1) 中園 信吾 氏

業界新聞に勤務後、独立してフリーに。ウェブメディア「KAGOSHIMANIAX（カゴシマニアックス）」を運営する傍ら、Webコンサルタントやイベント企画なども。テレビ・ラジオなどのメディアにも出演。



ウェブメディア「KAGOSHIMANIAX」

(2) 野田 拓也 氏

理学療法士として勤務する傍ら、ブログ「鹿児島よかもん再発見！」や同SNSアカウントを運営。ブログの閲覧者は毎月約3万人、Instagramのフォロワー数は約2万3,000人を誇る。ラジオ番組にも出演中。



Instagram「鹿児島よかもん再発見！」

■ 問い合わせ
 広報課
 099-216-1133